

北九州空港利用促進協議会

資料1

■ 事業の概要

北九州空港の整備と利用促進、需要の拡大を図るための取組みを総合的に行う。

■ 設立の経緯

北九州空港の建設及び利用を促進する団体組織として、従来、福岡県が事務局である「新北九州空港建設・利用促進協議会」と、北九州市が事務局である「新北九州空港建設促進期成会」の2つの組織が存在。

平成18年3月16日の北九州空港開港によって、両団体の建設促進を図るという役割が終わったことを機に、開港後の利用促進活動を効率的かつ強力に進めるべく、両組織の活動を一元化する組織再編を行い、「北九州空港利用促進協議会」を設立。

■ 組織の概要

【名 称】 北九州空港利用促進協議会

【目 的】 北九州空港の利用促進を図る。

【構成団体】 65団体(令和7年4月1日現在)

福岡県、北九州市、苅田町ほか北九州地域等の関係自治体・・・20団体

福岡県内の関係団体・経済界・・・17団体

関係企業(航空会社等)・・・28団体

【役 員】 会 長： 福岡県知事

副会長： 北九州市長 苅田町長

監 事： 行橋市長 北九州商工会議所会頭

事務局： 福岡県企画・地域振興部空港対策局空港事業課

(分室) 北九州市港湾空港局空港企画課

(分室) 苅田町交通商工課

【設立時期】 平成18年11月16日

【事業内容】 1 北九州空港の旅客・貨物の利用促進に関すること(広報PR・アクセス改善等)

2 北九州空港の旅客・貨物路線の拡大に関すること(路線誘致)

3 北九州空港の施設整備に関すること

4 政府・国会及び関係機関等への陳情・要望に関すること

5 その他、目的達成に必要な事業